



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 GMOフィナンシャルゲート株式会社
 コード番号 4051 URL <https://gmo-fg.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 憲太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート サポート本部本部長 (氏名) 玉井 伯樹 (TEL) 03(6416)3881
 定時株主総会開催予定日 2024年12月15日 配当支払開始予定日 2024年12月17日
 有価証券報告書提出予定日 2024年12月16日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	18,705	17.6	1,514	35.2	1,497	34.4	986	32.2
2023年9月期	15,909	54.5	1,120	51.3	1,114	49.4	746	58.0

(注) 包括利益 2024年9月期 1,048百万円(34.2%) 2023年9月期 781百万円(62.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	118.78	118.60	18.9	12.9	8.1
2023年9月期	90.25	89.74	15.9	14.0	7.0

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 -百万円 2023年9月期 -百万円

(注) 当社は、2023年1月17日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2023年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	13,955	5,799	39.7	665.30
2023年9月期	9,262	5,115	53.0	592.97

(参考) 自己資本 2024年9月期 5,535百万円 2023年9月期 4,913百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	1,644	△719	131	5,060
2023年9月期	865	△529	1,280	4,003

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	—	0.00	—	46.00	46.00	382	51.0	8.1
2024年9月期	—	0.00	—	62.00	62.00	517	52.2	9.9
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00	—	50.6	—

(注) 2024年9月期の期末配当は予想であり、2024年11月18日開催予定の当社取締役会にて決議する予定です。

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	9,677	—	1,090	—	1,081	—	674	—	677	81.37
通期	22,200	—	2,020	—	2,002	—	1,316	—	1,316	158.17

(注) 当社グループは、2024年9月期の有価証券報告書における連結財務諸表から、従来の日本基準に替えて国際財務報告基準(IFRS)を任意適用することとしております。このため、2025年9月期の連結業績予想はIFRSに基づき作成しており、日本基準を適用していた2024年9月期の実績値に対する増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期	8,339,480株	2023年9月期	8,305,340株
② 期末自己株式数	2024年9月期	19,210株	2023年9月期	19,188株
③ 期中平均株式数	2024年9月期	8,307,038株	2023年9月期	8,270,541株

- (注) 1. 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT及びJ-ESOP)の所有する当社株式が含まれております(2023年9月期 18,800株 2024年9月期 18,800株)。
 2. 当社は、2023年1月17日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2023年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	18,025	18.0	1,080	38.4	1,218	3.2	921	△4.2
2023年9月期	15,281	57.0	780	47.8	1,179	121.5	961	171.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年9月期	110.89		110.72					
2023年9月期	116.31		115.65					

- (注) 当社は、2023年1月17日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2023年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	13,543	5,669	41.9	681.42
2023年9月期	9,093	5,113	56.2	617.07

(参考) 自己資本 2024年9月期 5,669百万円 2023年9月期 5,113百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループが判断したものです。

当連結会計年度（2023年10月1日～2024年9月30日）の業績は以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	増減率(%)
売上高	15,909,069	18,705,381	17.6
営業利益	1,120,324	1,514,491	35.2
経常利益	1,114,159	1,497,027	34.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	746,433	986,682	32.2

a. 売上高

売上高は18,705,381千円(前年同期比17.6%増)となりました。

当連結会計年度は、前連結会計年度においてイニシャル売上に寄与した郵便局のような大口案件が無い中、中小案件の積み上げを推進したこと、リカーリング型売上の成長等により着実な売上成長を遂げることができました。

イニシャル売上の大部分を占める決済端末販売においては、「stera」以外の売上構成比が前連結会計年度と比較して上昇し、一定の分散化を図ることができました。一方、決済端末販売における「stera」の貢献は依然として大きく、当第4四半期連結会計期間には「stera」シリーズで従来型の据置型に、組込型の新端末を加えた「next stera」の販売を開始いたしました。

また、リカーリング型売上においても、フィーが牽引する形で高い売上成長が継続いたしました。前連結会計年度における大口案件からの反動がありつつも、中小案件の積み上げを中心とした着実なアクティブID数の拡大を図ることができ、ストックも高い伸びを示すことができました。スプレッドについては、リスク軽減の観点から、第3四半期連結会計期間に加盟店ポートフォリオの見直しにより、リカーリング型売上の中では緩やかな伸び率となりましたが、着実な売上成長を維持することができました。

当連結会計年度の品目別売上高は、以下のとおりです。リカーリング型はストック、フィー及びスプレッドの合計であり、括弧書きの数字はリカーリング型の内訳となります。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	増減率(%)
イニシャル	11,116,720	11,907,840	7.1
リカーリング型	4,792,348	6,797,540	41.8
ストック	(1,243,892)	(1,737,837)	(39.7)
フィー	(2,396,603)	(3,709,925)	(54.8)
スプレッド	(1,151,852)	(1,349,777)	(17.2)
合計	15,909,069	18,705,381	17.6

b. 営業利益

営業利益は1,514,491千円(前年同期比35.2%増)となりました。

高い営業利益成長の背景は、前連結会計年度と比較し、①イニシャル売上の大部分を占める決済端末販売において利益率の高い端末の売上構成割合が上昇したこと、②今後導入を控える大口案件対応の進捗に伴い、収益性の高い開発売上が増加したこと、③決済処理件数及びGMV(決済処理金額)の拡大に伴い利益貢献度の高いリカーリング型売上が伸長したことの3点が挙げられます。結果的に当連結会計年度は、売上高が2023年11月13日に公表した2024年9月期通期連結業績予想に達しなかったものの、経営目標として掲げる営業利益成長については、各種人材投資を中心とした販売費及び一般管理費における将来投資支出の増加を吸収し、2024年9月期通期連結業績予想を大幅に上回る形で着地しております。

c. 経常利益

経常利益は1,497,027千円(前年同期比34.4%増)となりました。

d. 親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益は986,682千円(前年同期比32.2%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は11,637,297千円となり、前連結会計年度末に比べ4,132,087千円増加いたしました。これは主に決済端末の販売が順調に推移したことにより売掛金が2,189,559千円、現金及び預金が1,056,775千円、決済端末を今後の販売見通しに基づいて一定水準まで確保したことにより商品が773,778千円増加したこと等によるものであります。固定資産は2,317,945千円となり、前連結会計年度末に比べ560,914千円増加いたしました。これは主にソフトウェアが303,833千円、繰延税金資産が235,336千円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は13,955,242千円となり、前連結会計年度末に比べ4,693,002千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は6,088,444千円となり、前連結会計年度末に比べ3,483,586千円増加いたしました。これは主に買掛金が1,002,107千円、預り金が970,394千円、未払法人税等が356,136千円、チャージバック引当金が263,027千円、賞与引当金が253,799千円増加したこと等によるものであります。固定負債は2,066,980千円となり、前連結会計年度末に比べ525,392千円増加いたしました。これは主に長期借入金が500,000千円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は8,155,424千円となり、前連結会計年度末に比べ4,008,979千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は5,799,818千円となり、前連結会計年度末に比べ684,023千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当382,027千円により利益剰余金が同額減少した一方で、親会社株主に帰属する当期純利益986,682千円の計上により利益剰余金が同額増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ1,056,775千円増加し5,060,458千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果、獲得した資金は1,644,512千円（前年同期は865,913千円の獲得）となりました。これは主に売上債権の増加2,189,559千円により資金が減少した一方で、税金等調整前当期純利益1,496,834千円、減価償却費458,417千円を計上し、また仕入債務の増加1,002,799千円、預り金の増加970,394千円等により資金が増加したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果、使用した資金は719,173千円（前年同期は529,945千円の使用）となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出553,752千円、投資有価証券の取得による支出99,994千円等により資金が減少したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動の結果、獲得した資金は131,435千円（前年同期は1,280,529千円の獲得）となりました。これは主に配当金の支払額382,027千円により資金が減少した一方で、長期借入れによる収入500,000千円等により資金が増加したものであります。

(4) 今後の見通し

当連結会計年度は国際情勢の緊迫化など、先行き不透明な状況が継続しつつも、当社グループが立脚する対面キャッシュレス決済市場においては、行政による推進や決済手段の多様化も追い風として、キャッシュレス化の動きが継続いたしました。これにより、政府が掲げている2025年の国内キャッシュレス化比率40%の目標も1年前倒しによる達成が予測されております。そのような環境の下、当社グループは加盟店のニーズに合った決済端末機器の販売、決済処理センターの増強、加盟店及びアライアンス先の新規獲得等に注力し、中長期的な売上収益及び営業利益の成長を継続することを目指しております。

2025年9月期の通期連結業績予想（注）につきましては、売上収益22,200百万円、営業利益2,020百万円、税引前利益2,002百万円、当期利益1,316百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益1,316百万円を見込んでおります。売上収益面では、2025年9月期は新たに携帯型の新端末「next stera」の販売開始を予定しておりますが、2026年9月期以降に控えた大口案件のサービスインに向け営業及び開発のリソースを重点配分していくため、成長加速に向けた準備期間と想定しております。利益面では、適切な費用管理等により、高水準の成長を実現して参ります。

（注）2025年9月期の連結業績予想につきましては、2024年9月期の有価証券報告書における連結財務諸表から従来の日本基準に替えて国際財務報告基準（IFRS）を任意適用することとしているため、IFRSに基づき作成しており日本基準を適用していた2024年9月期の実績値に対する増減率は記載しておりません。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主還元を経営上の重要な課題と認識しており、業績や事業拡大に向けた資金需要に対応した内部留保の確保を総合的に勘案したうえで、安定的かつ継続的な配当を実施する方針です。

当期の配当金につきましては、2023年11月13日の公表において、増配予想後の2024年9月期の期末配当金を1株当たり52円としておりましたが、当期の業績が予想として開示した数値を上回る見込みとなったことから、当社における株主の皆様への利益還元方針に鑑み、期末配当金を従前予想より1株につき更に10円増配し、62円に修正することを予定(注)しております。

次期の配当については、好調な事業計画を踏まえ、今期以上の増配を実施することにより一層の株主還元強化を図り、中長期的な企業価値の向上に資するべく、1株当たり配当金は80円を予想しております。

(注)本件は、2024年11月18日開催予定の当社取締役会にて決議する予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上や、中長期的なグループ経営管理基盤の高度化等を目的とし、2024年9月期の有価証券報告書における連結財務諸表から、従来の日本基準に替えて国際財務報告基準（IFRS）を任意適用いたします。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,015,682	5,072,458
売掛金	920,725	3,110,284
商品	2,396,179	3,169,957
その他	181,151	296,242
貸倒引当金	△8,529	△11,645
流動資産合計	7,505,209	11,637,297
固定資産		
有形固定資産	84,575	70,358
無形固定資産		
ソフトウェア	1,062,072	1,365,906
ソフトウェア仮勘定	117,035	79,554
顧客関連資産	42,810	—
のれん	133,315	88,876
その他	60	60
無形固定資産合計	1,355,293	1,534,397
投資その他の資産		
投資有価証券	—	99,994
敷金	47,033	45,556
破産更生債権等	1,043	1,277
繰延税金資産	237,641	472,978
その他	32,486	94,661
貸倒引当金	△1,043	△1,277
投資その他の資産合計	317,161	713,190
固定資産合計	1,757,031	2,317,945
資産合計	9,262,240	13,955,242

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,075,275	2,077,383
未払法人税等	201,123	557,259
契約負債	89,224	260,847
預り金	375,741	1,346,136
賞与引当金	392,760	646,559
役員賞与引当金	107,576	145,500
チャージバック引当金	—	263,027
その他	363,157	791,732
流動負債合計	2,604,857	6,088,444
固定負債		
長期借入金	1,500,000	2,000,000
株式給付引当金	4,524	17,074
役員株式給付引当金	23,954	49,905
繰延税金負債	13,108	—
固定負債合計	1,541,587	2,066,980
負債合計	4,146,445	8,155,424
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,629,932	1,638,680
資本剰余金	1,643,043	1,651,791
利益剰余金	1,764,019	2,368,673
自己株式	△123,529	△123,703
株主資本合計	4,913,464	5,535,440
非支配株主持分	202,330	264,377
純資産合計	5,115,795	5,799,818
負債純資産合計	9,262,240	13,955,242

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	15,909,069	18,705,381
売上原価	12,003,608	12,659,146
売上総利益	3,905,460	6,046,234
販売費及び一般管理費		
役員報酬	128,460	141,222
給料及び手当	578,804	667,330
賞与引当金繰入額	392,760	646,559
株式給付引当金繰入額	4,357	12,550
役員賞与引当金繰入額	107,576	145,500
役員株式給付引当金繰入額	11,977	25,951
のれん償却額	44,438	44,438
チャージバック引当金繰入額	—	263,027
その他	1,516,761	2,585,165
販売費及び一般管理費合計	2,785,136	4,531,743
営業利益	1,120,324	1,514,491
営業外収益		
受取利息	25	1,158
その他	181	180
営業外収益合計	206	1,338
営業外費用		
支払利息	6,339	12,665
為替差損	—	4,147
その他	32	1,989
営業外費用合計	6,372	18,802
経常利益	1,114,159	1,497,027
特別損失		
固定資産除却損	14,314	192
特別損失合計	14,314	192
税金等調整前当期純利益	1,099,844	1,496,834
法人税、住民税及び事業税	431,043	696,551
法人税等調整額	△112,887	△248,445
法人税等合計	318,156	448,105
当期純利益	781,688	1,048,729
非支配株主に帰属する当期純利益	35,254	62,046
親会社株主に帰属する当期純利益	746,433	986,682

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	781,688	1,048,729
包括利益	781,688	1,048,729
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	746,433	986,682
非支配株主に係る包括利益	35,254	62,046

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	1,617,987	1,631,098	1,257,124	△2,627	4,503,581	167,075	4,670,657
当期変動額							
新株の発行(新株予 約権の行使)	11,945	11,945			23,890		23,890
剰余金の配当			△239,539		△239,539		△239,539
自己株式の取得				△120,902	△120,902		△120,902
親会社株主に帰属す る当期純利益			746,433		746,433		746,433
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						35,254	35,254
当期変動額合計	11,945	11,945	506,894	△120,902	409,882	35,254	445,137
当期末残高	1,629,932	1,643,043	1,764,019	△123,529	4,913,464	202,330	5,115,795

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	1,629,932	1,643,043	1,764,019	△123,529	4,913,464	202,330	5,115,795
当期変動額							
新株の発行(新株予 約権の行使)	8,747	8,747			17,495		17,495
剰余金の配当			△382,027		△382,027		△382,027
自己株式の取得				△174	△174		△174
親会社株主に帰属す る当期純利益			986,682		986,682		986,682
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						62,046	62,046
当期変動額合計	8,747	8,747	604,654	△174	621,976	62,046	684,023
当期末残高	1,638,680	1,651,791	2,368,673	△123,703	5,535,440	264,377	5,799,818

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,099,844	1,496,834
減価償却費	385,706	458,417
のれん償却額	44,438	44,438
賞与引当金の増減額 (△は減少)	151,260	253,799
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	48,276	37,924
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	4,357	12,550
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	11,977	25,951
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,486	3,349
チャージバック引当金の増減額 (△は減少)	—	263,027
固定資産除却損	14,314	135
受取利息	△25	△1,158
支払利息	6,339	12,665
為替差損益 (△は益)	—	4,147
売上債権の増減額 (△は増加)	△289,874	△2,189,559
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△889,293	△773,869
仕入債務の増減額 (△は減少)	260,626	1,002,799
預り金の増減額 (△は減少)	202,319	970,394
その他	305,490	386,071
小計	1,361,245	2,007,918
利息の受取額	25	477
利息の支払額	△6,339	△12,665
法人税等の支払額	△489,017	△351,217
営業活動によるキャッシュ・フロー	865,913	1,644,512
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62,231	△14,705
投資有価証券の取得による支出	—	△99,994
無形固定資産の取得による支出	△437,698	△553,752
その他	△30,015	△50,720
投資活動によるキャッシュ・フロー	△529,945	△719,173
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	23,890	17,495
長期借入れによる収入	1,500,000	500,000
自己株式の取得による支出	△1,137	△174
自己株式取得目的の金銭の信託の設定による支出	△2,232	△3,663
配当金の支払額	△239,539	△382,027
その他	△452	△194
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,280,529	131,435
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,616,496	1,056,775
現金及び現金同等物の期首残高	2,387,185	4,003,682
現金及び現金同等物の期末残高	4,003,682	5,060,458

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、対面決済サービス事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	592円97銭	665円30銭
1株当たり当期純利益	90円25銭	118円78銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	89円74銭	118円60銭

- (注) 1. 当社は株式給付信託 (BBT及びJ-ESOP) を導入しております。当該株式給付信託が所有する当社株式については連結財務諸表において自己株式として計上しております。また、1株当たり純資産額を算定するための普通株式の期末発行済株式数、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定するための普通株式の期中平均株式数について、当該株式給付信託が所有する当社株式の数を控除しております (前連結会計年度 18,800株 当連結会計年度 18,800株)。
2. 当社は、2023年1月17日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	746,433	986,682
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	746,433	986,682
普通株式の期中平均株式数(株)	8,270,541	8,307,038
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	47,160	12,643
(うち新株予約権(株))	(47,160)	(12,643)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。